

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
| 開館時間 | 9:00~22:00 (休館日を除く)  
| 代表電話 | 03-5391-2111  
JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より  
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

**1F 東京芸術劇場ボックスオフィス**  
(チケット・総合案内カウンター)

予約 | **0570-010-296**  
お問合せ | (休館日を除く10:00~19:00)

**5F 記念撮影**

東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様の  
お子様をお預かりします。(要予約)  
株式会社ミラクス ミラクシッター

お問合せ | **0120-415-306**  
(平日9:00~17:00)

**B2F B3F 東京芸術劇場駐車場**

利用料金 | 310円/30分  
| 営業時間 | 7:00~24:00  
| お問合せ | **03-6914-0019**

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援くださっている方々です。

アサヒグループホールディングス株式会社  
住友生命保険相互会社  
Bloomberg L.P.

キッコーマン株式会社  
株式会社リゾー教育

株式会社アートプリントジャパン  
株式会社イープラス

池袋西口商店街連合会  
株式会社ヴォートル

オルガノ株式会社

有限会社香山建築研究所

国際興業株式会社

コトブキシーティング株式会社  
株式会社サンシャインシティ

三精テクノロジーズ株式会社

サントリーホールディングス株式会社

株式会社ジェイアール東日本ビルディング

西武鉄道株式会社

株式会社そごう・西武

第一生命保険株式会社

株式会社竹中工務店

多摩美術大学

株式会社帝国ホテル

株式会社テレビ朝日

株式会社テレ・ポーズ

デンカ株式会社

株式会社東京ビッグサイト  
東京メトロポリタンテレビジョン株式会社

東京臨海熱供給株式会社

東武鉄道株式会社

株式会社東武百貨店

凸版印刷 三幸会

トヨタ自動車株式会社

西池袋熱供給株式会社

東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅

びあ株式会社

株式会社フジテレビジョン

ホテルメトロポリタン

株式会社松村電機製作所

丸茂電機株式会社

三井金属商事株式会社  
三菱地所株式会社

株式会社三菱UFJ銀行

ミュージックスタジオ・フルテ

ヤマハサウンドシステム株式会社

読売新聞 東京本社

立教大学

株式会社ルミネ 池袋店

レンゴー株式会社

株式会社ローソンエンタテインメント

株式会社WOWOW

渡邊建設株式会社

他 匿名 2法人 (2024年4月現在)



# BUZZ

4 | 5 | 6

vol.47 2024

「La Mère 母」

「Le Fils 息子」

作: フロリアン・ゼレール 演出: ラディスラス・ショラー

タクト・フェスティバル 2024

芸劇リサイタル・シリーズ

「VS」Vol.9 務川慧悟×ナターリア・ミルステイン  
小林愛実 ピアノ・リサイタル

CALENDAR ▶ 4月・5月・6月

[Column]

芸劇発、ウィーンへ!

——ホワイトハンドコーラスの奇跡





## 「La Mère 母」／「Le Fils 息子」

作：フロリアン・ゼレール 演出：ラディスラス・ショラー 翻訳：齋藤敦子

La Mère / Le Fils

# すべての父、母、子どもに向けた 二つの、そして一つに重なる家族の物語

若村麻由美、岡本圭人、岡本健一が演じる二つの家族。

フランスの俊英による傑作2作品、同時出演への思いを若村麻由美が語る。

2010年のパリ初演以来、各国で上演され、イザベル・ユペール主演でブロードウェイでも上演された『La Mère 母』。フランス演劇の最高峰モリエール賞の最優秀演劇作品賞に輝き、20年にフロリアン・ゼレール自身の監督により映画化（邦題「ファーザー」）され、アンソニー・ホプキンスがアカデミー賞（オスカー）主演男優賞、ゼレールが脚色賞を受賞した『Le Père 父』。そして18年にパリで初演されて高い評価を受け、22年にゼレール監督、ヒュー・ジャックマン主演で映画化された『Le Fils 息子』（邦題「The Son/息子」）。

フランス演劇界の俊英ゼレールの名を世界に知らしめたこの三部作、芸劇では19年に『Le Père 父』、21年に『Le Fils 息子』を上演。そして

今回は『Le Fils 息子』（再演）、『La Mère 母』（日本初演）を同時上演する。今回の公演で若村麻由美は、世界で初めて三部作すべてのアンヌを演じることになる。

『『La Mère 母』と『Le Fils 息子』は別の家族の話ですが、父、母、息子の名前はピエール、アンヌ、ニコラで同じですし、家族構成にも重なる部分が多く、似たせりふも出てきます。だから今は、ちゃんと間違わずにできるか心配ですね（笑）』

そこにゼレールの意図を感じると若村は言う。『『La Mère 母』の台本には、役名ではなく父、母、息子の言葉としてせりふが書かれているのが特徴的です。私はそこに対する父、母、息子という思いがあるのではないかと想像してい

ます。これは今、ご覧になっているあなたの話であり、どちらの作品にも普遍的な家族の問題が描かれているということなのではないか、と。たとえば『Le Fils 息子』では、岡本健一さん演じるピエールは父として登場します。でも物語が進むにつれ、ピエールもかつて息子だったころのエピソードがアンヌによって語られる。そういう部分では、誰もが否応なしに家族の中で役割を演じているのかもしれませんと感じます。『Le Fils 息子』のアンヌはヘトヘトに疲弊した状態で登場しますが、それは彼女が母であり、息子のニコラを喪失するかもしれない瀬戸際にいるからなんです』

一方、『La Mère 母』でのアンヌは、家庭から子どもが巣立って空虚感を覚えている女性。「子離れはとても難しいことだと思います。子どもが巣立つ喪失感と孤独感は、すべての母たちは多かれ少なかれ感じるでしょうし、そこに更年期障害のつらさも重なります。今のところ、私は『La Mère 母』のアンヌを専業主婦というか、家庭に主軸を置く女性だと思っていて。だから彼女は余計に『母としては引退』と言わざるも受け入れられない。でも、いつかは子どもは巣立っていくものだし、私は以前から子どもが生まれたときに、父も母も生まれると感じていました。子どもが巣立って父母としての役割を終えたとき、自分の生きる意味、存在意義

をどこに見いだすのか。なにを自分の核にして生きて、人生の終わりを迎えるのか。当たり前ですが、人は人を愛したいし、愛されたい。でもアンヌは仕事で出かける大義名分がある夫を引き留めることはできない。だから彼女は、妄想によって自分を肯定しようとしているようにも感じます

『『La Mère 母』と『Le Fils 息子』には、ゼレール自身の家族体験や感情も反映されているという。どちらの作品も、ゼレールさんが自分の中にある痛みを創作に昇華させた、世界の人々と生きる痛みを分かち合える作品ですし、だからこそ『Le Fils 息子』だけではなく、『La Mère 母』と同時に上演することに意味を感じます。互いの作品に相乗効果が生まれるでしょうし、『Le Fils 息子』の初演をご覧になった方にも、また違う見方を見つけていただけると思います』

取材・文：小杉厚（ライター／編集者）



Ladislas Chollat



Wakamura Mayumi



『La Mère 母』

4月5日金～4月29日月～日 シアターイースト 詳細はP08へ  
出演：若村麻由美 岡本圭人 伊勢佳世 岡本健一  
鳥取、兵庫、富山、山口、高知、熊本、松本、豊橋公演あり。

『Le Fils 息子』

4月9日火～4月30日水～木 シアターウエスト 詳細はP08へ  
出演：岡本圭人 若村麻由美 伊勢佳世 浜田信也 木山廉彬 岡本健一  
鳥取、兵庫、富山、山口、高知、豊橋公演あり。



[www.lefils-lamere.jp/](http://www.lefils-lamere.jp/)





## タクト・フェスティバル 2024

TACT FESTIVAL 2024

# Pop in Your Story!! ようこそ、物語の世界へ

ゴールデンウィークは毎年恒例の「タクト・フェスティバル」！大人もこどもも、バラエティに富んだ公演で思い出に残る休日に。

TACT (Theater Arts for Children and Teens) フェスティバルの季節が、今年もやってきた。ダンス、音楽、落語……。多彩な公演をこどもが存分に楽しめるのが、このお祭りの魅力。上演時間は短めで、こどもが泣いてももちろん気にしないOK！ 無料公演もあれば、体験を豊かにするワークショップも。リラックスして楽しめる企画が盛りだくさん。

プログラムは大きく5つに分かれている。まず「TACTダンス」。コスチューム・アーティスト、ひびのこづえの衣装から生まれる4つのダンス公演だ。ダンサーたちが色とりどりで遊び

心のある衣装をまとい、絵本のような世界へ連れていってくれる。

シアターウエストではそのうちの2つを

上演する。新たな出演者で再演となる「TYM Traveling your memory」では、トランクを手にした3人のダンサーが旅へと説く。新作「二人のアリス」は、アオイヤマダとアイナ・ジ・エンドがタッグを組む注目作だ。異彩を放つ二人が、ダンスと音楽を共作する。果たしてどんな“アリス”が生まれるのだろうか？

ロワー広場では、無料公演が開催される。巨大な魚や海老、夜光虫など、さまざまな水中の生き物が現れ、



### ■ TACTダンス 衣装: ひびのこづえ

対象年齢 0歳～

詳細はP10へ

### シアターウエスト【有料】

#### 「TYM Traveling your memory」

写真 2

5月3日(金祝) 15:00  
5月4日(土祝) 11:00／15:00

### 「二人のアリス」

写真 1

5月5日(日祝)、5月6日(月祝) 11:00／15:00

### ロワー広場【無料】

#### 「Rinne」 「アリとキリギリスと」

5月3日(金祝)▶6日(月祝) 13:00／17:00 各回いすれかの演目を上演

© 上原勇

撮影 出口敏行

AYAの演奏が、物語の情景を浮かび上がらせる。終演後には、舞台上で絵画のワークショップ（有料・定員あり）も合せて開催。

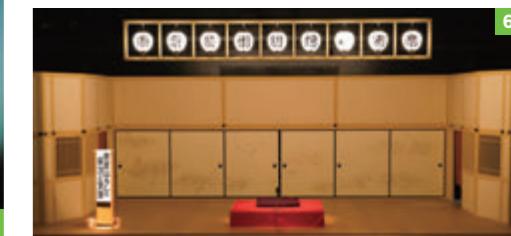
音楽プログラムで毎年評判を集める「コンサート・フォー・ワン・ファミリー」も開催！一つの家族やグループのためだけに、音楽家が演奏する極上のコンサート体験だ。1グループは6名まで、0歳から入場できる。出演者は日替わりで、小森谷巧（ヴァイオリン）、黒岩航紀（ピアノ）、杉浦奎介（ヴォーカル）、そして指揮者の辻博之がピアノで参加。まわりの目を気にすることなく、間近で生演奏を堪能できる。

シアターアイーストが寄席に変身する「TACT 寄席」は、こどもからシニアまで、ご家族でもお一人でも、誰もが笑って楽しめる落語会。「こどもらくご～喬太郎の巻～」「こどもらくご～三三の巻～」は、4歳から入場可能だ。小学生以上が入場できる「若手真打揃い踏み2024」には、注目の若手真打が揃う。“落語初体験”をぜひ「TACT寄席」で！

最後に紹介するのは、「街角LIVE！」。アーティストが劇場を飛び出して、池袋の街に音楽が鳴り響く。若手音楽家「芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド」などによるライブを無料で聴くことができる。

ゴールデンウィークは「タクト・フェスティバル」に足を運んで、こどもや親しい人と一緒に素敵な思い出を！

取材・文：編集部



TACT Festival 2023 公演より 撮影 藤井光永

### ■ 川村亘平斎の影絵と音楽

#### 『オロチカラ～なまぐさ天狗は龍を追う』 写真 4

対象年齢 4歳～

詳細はP10へ

5月3日(金祝) 11:30／15:30

5月4日(土祝) 11:30 シアターアイースト【有料】

### ■ コンサート・フォー・ワン・ファミリー 写真 5

対象年齢 0歳～

詳細はP13へ

5月4日(土祝)▶6日(月祝)

各日 12:00／14:00／16:00 アトリエイースト【有料】

### ■ TACT寄席 写真 6

対象年齢 \*1.3-4歳～

\*2未就学児入場不可

詳細はP10へ

5月5日(日祝)▶6日(月祝) シアターアイースト【有料】

「こどもらくご～喬太郎の巻～」 5月5日(日祝) 14:00 \*1

「若手真打揃い踏み2024」 5月5日(日祝) 17:00 \*2

「こどもらくご～三三の巻～」 5月6日(月祝) 14:00 \*3

### ■ 街角LIVE!

5月3日(金祝)▶5日(日祝) 池袋周辺各所【無料】

**TACT Festival 2024**



[www.tact2024.jp](http://www.tact2024.jp)



## 中高生のためのクリエイティブCAMP 〈参加者募集〉

### この夏、池袋でプロのアーティストとダンス作品を創ろう！

クリエイティブ・ディレクターズ：ひびのこづえ、藤村港平、碓井菜央

中学生と高校生が舞台創作のプロたちと協働し、ダンスや美術、メディアなどのワークショップを重ねながら舞台作品を創り上げるクリエイティブCAMPが6月からスタート。作品は秋の

東京芸術祭の期間に上演。中学1年生～高校3年生、または相当する年齢であればご参加いただけます。ダンスのジャンル不問。クリエイティブな活動を通して新たな自分を発見しよう！

※ワークショップの詳細、応募フォームは芸劇サイトにて。





芸劇リサイタル・シリーズ  
「VS」Vol.9 慡川慧悟×ナターリア・ミルステイン  
小林愛実 ピアノ・リサイタル

Geigeki Recital series "VS" Vol.9 Mukawa Keigo × Nathalia Milstein  
Kobayashi Aimi Piano Recital

©Shuhei Tsunekawa

## 充実した活動を続けるピアニストたち 変化と新たな可能性を聴く

高い実力で評価されるピアニストを招き、彼らが今届けたい音楽を聴く、東京芸術劇場のリサイタル・シリーズ。

2024年度も、今注目を集める若手による2公演が用意されている。

世界でその音楽性が認められ、キャリアを積み重ねる若い日本人ピアニストたち。今年度も芸劇リサイタルシリーズには、今彼らが届けたいものを披露する、楽しみな公演が並ぶ。

ソリストとして活躍する二人のピアニストがステージに立ち、デュオとしていつもとは一味違った一面を見せる人気の「VS」シリーズには、独自の感性で音楽を深め続ける気鋭、務川慧悟が登場。務川たっての希望で指名したという共演者、ナターリア・ミルステインと、ストラヴィンスキーがパリ公演のために書いた点がミルステイン

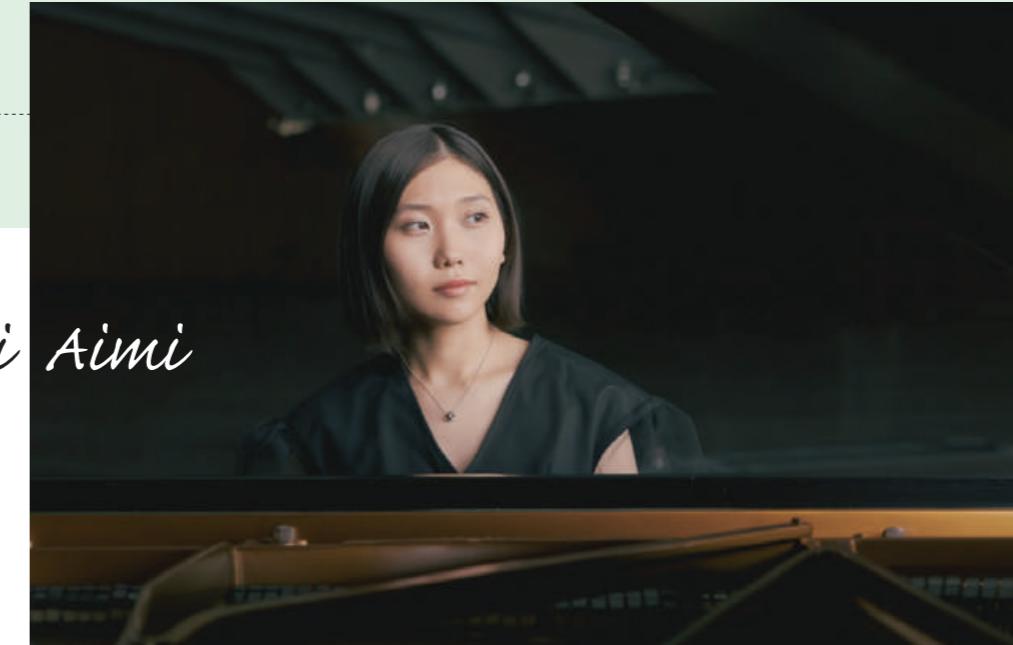
ンスキーの三大バレエ「春の祭典」「火の鳥」「ペトルーシュカ」のピアノ編曲版を演奏する。

フランスでロシア人音楽家の家庭に育ったミルステインは、2015年ダブリン国際ピアノコンクール優勝の実力を持ち、務川が「今後フランスなどで第一線で活動していくだろう」と期待を寄せる存在。ストラヴィンスキーのバレエを取り上げてほしいという主催者からのリクエストを受け、「ロシア人であるストラヴィンスキーがパリ公演のために書いた」点がミルステイン

のバックグラウンドと重なること、「彼女の演奏スタイルが作品にぴったりだと感じた」ことなどから、共演者に選んだ。

日仏を拠点に活躍する務川は最近、「将来はヨーロッパのすばらしい演奏家を自分の企画で日本の聴衆に紹介していきたい」と考えているそう。今回はまさに、初来日となるミルステインの音楽を我々に聴かせてくれるということで、彼がこれから取り組みたい活動の第一歩ともいえる。

Kobayashi Aimi



Mukawa Keigo



Nathalia Milstein

©Yuji Ueno

©Lyodoh Kaneko



### 芸劇リサイタル・シリーズ

「VS」Vol.9 慡川慧悟×ナターリア・ミルステイン  
6月18日(火) 19:00開演 コンサートホール 詳細はP11へ

出演：務川慧悟、ナターリア・ミルステイン(ピアノ)  
曲目：ストラヴィンスキー／「春の祭典」、「ペトルーシュカ」、「火の鳥」

小林愛実 ピアノ・リサイタル  
7月10日(木) 19:00開演 コンサートホール 詳細はHPへ

出演：小林愛実(ピアノ)  
曲目：シーベルト／即興曲集 D935  
シーマン／子供の情景 Op.15  
ショパン／アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22 ほか







## GALLERY 1 5F

- 4月
- 3日(木)～7日(月) **五美術大学交流展「Connect」** 無料  
五美術大学交流展「Connect」  
◎ 末木 080-9870-0356
  - 10日(木)～14日(月) **アジア国際美術交流展** 無料  
アジア国際美術交流展  
◎ 美術の杜出版 03-5823-6210
  - 16日(木)～21日(火) **水墨画・水彩画公募『第27回展 日本の美しい自然』** 無料  
『第27回展 日本の美しい自然』  
◎ 夢野 042-391-5488
  - 25日(木)～28日(日) **第8回 弘法大師ゆかりの書道展** 無料  
第8回 弘法大師ゆかりの書道展  
◎ 谷川 0736-56-2207
- 5月

- 1日(木)～6日(火) **第42回 書といけばなの出会い展** 有料  
第42回 書といけばなの出会い展  
◎ 500円  
◎ 修美社 03-3837-4445
  - 9日(木)～12日(日) **株式会社アルファネオ創立20周年記念展 Art Selection -美の原点-** 無料  
株式会社アルファネオ創立20周年記念展 Art Selection -美の原点-  
◎ アルファネオ 03-3234-3902
  - 21日(木)～22日(金) **いけばな展** 無料  
いけばな展  
◎ 松風花道会 岩崎 03-5940-2918
  - 24日(木)～6月2日(日) **池袋アートギャザリング IAG AWARDS 2024 EXHIBITION** 無料  
池袋アートギャザリング IAG AWARDS 2024 EXHIBITION  
◎ 小林 090-2659-0662
- 6月

- 6日(木)～8日(土) **上田葉子と仲間たちのキルト展** 無料  
上田葉子と仲間たちのキルト展  
◎ ウエダアートスタジオ 上田 045-895-1877
- 12日(木)～16日(月) **第53回 鳴鶴流天溪会書道展** 無料  
第53回 鳴鶴流天溪会書道展  
◎ 川村 090-8720-4872
- 17日(木)～21日(木) **子どもの力 図書館のためのブックフェア2024** 無料  
子どもの力 図書館のためのブックフェア2024  
◎ 日本出版販売 03-3288-5051
- 26日(木)～30日(木) **2024全日本山岳写真展** 無料  
2024全日本山岳写真展  
◎ 村田 090-8642-8808

## GALLERY 2 5F

- 4月
- 10日(木)～14日(月) **アジア国際美術交流展** 無料  
アジア国際美術交流展  
◎ 美術の杜出版 03-5823-6210
  - 16日(木)～21日(火) **水墨画・水彩画公募『第27回展 日本の美しい自然』** 無料  
『第27回展 日本の美しい自然』  
◎ 夢野 042-391-5488
  - 24日(木)～28日(日) **第42回 東京きりえ美術展** 無料  
第42回 東京きりえ美術展  
◎ 中津川 0422-47-2724
- 5月
- 10日(木)～12日(土) **第24回 文化書道東京連合会作品展** 無料  
第24回 文化書道東京連合会作品展  
◎ 永井 03-3489-8122

## ATELIER WEST B1F

- 4月
- 24日(木)～6月2日(日) **池袋アートギャザリング IAG AWARDS 2024 EXHIBITION** 無料  
池袋アートギャザリング IAG AWARDS 2024 EXHIBITION  
◎ 小林 090-2659-0662
  - 6月
    - 6日(木)～8日(土) **上田葉子と仲間たちのキルト展** 無料  
上田葉子と仲間たちのキルト展  
◎ ウエダアートスタジオ 上田 045-895-1877
    - 12日(木)～16日(月) **第53回 鳴鶴流天溪会書道展** 無料  
第53回 鳴鶴流天溪会書道展  
◎ 川村 090-8720-4872
    - 17日(木)～30日(日) **松尾多英個展『砂』100号20枚連作** 無料  
松尾多英個展『砂』100号20枚連作  
◎ 松尾 03-3925-2098/090-6193-1155

## ATELIER EAST B1F

- 4月
- 2日(木)～6日(木) **四季のBotanical Art展** 無料  
四季のBotanical Art展  
◎ 萬澤 090-7608-8808
  - 9日(木)～14日(火) **能面倉林会能狂言面展2024** 無料  
能面倉林会能狂言面展2024  
◎ 倉林 080-5678-1736
  - 16日(木)～21日(火) **水墨画・水彩画公募『第27回展 日本の美しい自然』** 無料  
『第27回展 日本の美しい自然』  
◎ 夢野 042-391-5488
  - 23日(木)～27日(木) **Glimpses of contemporary trend** 無料  
Glimpses of contemporary trend  
◎ リアカットアリ 080-7016-4893
- 5月
- 4日(木)～6日(火) **TACT FESTIVAL 2024 コンサート・フォー・ワン・ファミリー Concert for One Family** 有料  
TACT FESTIVAL 2024 コンサート・フォー・ワン・ファミリー Concert for One Family  
◎ 4,000円  
◎ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
  - 11日(木)～16日(火) **第23回 清泉会・清光会 作品展** 無料  
第23回 清泉会・清光会 作品展  
◎ 木村 090-4960-1315
  - 19日(木)～23日(木) **第30回 希鳳会書作展** 無料  
第30回 希鳳会書作展  
◎ 庭野 090-3505-2082

## EVENT CALENDAR

4月

APRIL

5月

MAY

6月

JUNE

| Column |

## ART &amp; CULTURE around 芸劇

芸劇発、ウィーンへ！  
——ホワイトハンドコーラスの奇跡

「第九のさせき体验型写真展」オープニング風景。鈴木優人指揮パッハ・コレギュム・ジャパンとホワイトハンドコーラスNIPPONが「第九」を東京芸術劇場で共演する映像が紹介された。  
筆者撮影

broken peopleという表現が使われています。brokenは物に使われるもので、この表現は私たちにとって心地よいものではありません。私たちは壊れているのではなく、differentでuniqueなのです。そのように世界を変えていくために、この歌を皆さんにお届けします」

そんな子どもたちに、主催者であるエスル財団の創設者・会長のマーティン・エスルは、クロージング・コンサートの後、日本語で「音楽を愛してくれてありがとう」と語りかけた。その言葉には、どんな困難なときでも、音楽は人々を励まし、気持ちをひとつにし、乗り越える力をあたえてくれるのだという強い思いが込められているのを感じた。

ホワイトハンドコーラスNIPPONの子どもたちの強さとエネルギー、そして音楽の力に圧倒された1週間だった。(敬称略)

文：鈴木順子（東京芸術劇場副館長）

©Mariko Tagashira



上：ZeroCon24クロージング・セレモニーでの『第九』演奏風景。  
右：オーストリア国会議事堂でのコンサートで『ゼロ・プロジェクト賛歌』を歌っている風景。



ホワイトハンドコーラスNIPPON「ZeroCon24」招聘公演  
プレオープニング・ガラコンサート 2月20日(木) オーストリア国会議事堂  
クロージング・コンサート 2月23日(日) 国際連合ウィーン事務所

## INFORMATION

● 東京芸術劇場へご来館される皆さまは、当劇場WEBサイトの「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更に伴う来館者及び公演等の主催者の皆さまへのお願い」や、館内掲示されている注意事項などをご確認ください。  
[www.geigeki.jp/info/covid19\\_notice/](http://www.geigeki.jp/info/covid19_notice/)



● 東京芸術劇場 一時休館のお知らせ  
東京芸術劇場は設備更新工事を行うため、以下の期間、休館いたします。  
休館期間：2024年9月30日～2025年7月中(予定)  
[www.geigeki.jp/info/20230403/](http://www.geigeki.jp/info/20230403/)



企画編集・発行／東京芸術劇場 事業企画課 広報営業係 企画編集／noi株式会社(殿井悠子、塚原沙耶)  
校閲／朝日新聞総合サービス株式会社(AGS) 出版校閲部 表紙写真／絹谷幸二作《天・地・人》より《人(ローマの友達)》部分  
デザイン／REVEL46(志村正人) 印刷製本／株式会社技秀堂 ©公益財團法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場  
撮影：濱津和貴

〈鑑賞サポート〉について  
東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚障害者のための舞台鑑賞サポートやヒアリングループ、各種割引、託児サービスなどの〈鑑賞サポート〉を行っております。ぜひご利用ください。  
詳細▶劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ  
[www.geigeki.jp/access/support.html](http://www.geigeki.jp/access/support.html)

掲載情報に変更が生じる場合がございます。最新情報は、劇場や各主催者のHPなどでご確認ください。  
次号の発行は2024年7月1日を予定しています。

東京  
芸術  
劇場

Tokyo  
Metropolitan  
Theatre

東京芸術劇場ホームページ  
[www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp)